

千歳町安全・安心のまちづくりアンケート

調査報告書

令和7年1月

千歳町自治会

千歳町安全・安心のまちづくり推進会議

<目 次>

1. はじめに	P 1
2. 調査概要	P 1
(1) 調査期間	
(2) 調査対象	
(3) アンケート配布・回収方法	
(4) 回収率	
3. 調査結果	
(1) 全体アンケート結果	P 2
(2) 年代別アンケート結果	P 1 8
(3) 各設問「その他」回答内容	P 2 4
4. 2010年(平成22年)に実施したアンケートとの比較	P 2 8
5. まとめ(考察)	P 2 9

1. はじめに

千歳町では、「住み続けたい・訪れてみたい・ちとせ」を基本理念とし、自治会コミュニティ活動を行う組織として「千歳町安全・安心のまちづくり推進会議」を設置し、まちづくりを推進しているところです。

現在この組織は、「まちづくり部会」「広報部会」「防犯・交通・防災安全部会」「安全安心生活部会」の4部会で構成しており、それぞれ担当分野でのまちづくり課題について検討会を開催するとともに、その課題解決に向け、さまざまな事業を推進しています。

今回改めて、「ふるさと・ちとせ」へのみなさまの想いを把握すべく、中学生以上の全町民を対象にアンケート調査を実施させていただきました。ご協力ありがとうございました。

ここに、その調査結果をまとめましたので、みなさまにご報告します。

今後は、本調査結果をもとに、より良い千歳町のまちづくりを進めてまいりますので、町民のみなさまのご協力・ご支援をお願いします。

2. 調査概要

(1) 調査期間

令和6年10月1日～10月15日

(2) 調査対象

千歳町在住の中学生以上の町民

(3) アンケート配布・回収方法

各区役員を通じて戸別配布(事前に世帯の調査対象人数を把握)

各区役員が戸別(世帯別)に封入された封筒を回収

(4) 回収率

調査対象者数	回収数	回収率
894	603	67.4%
調査世帯数	回収数	回収率
354	260	73.4%

3. 調査結果 (次ページ以降の通り)

回収数と回答数の差異は、該当番号に○印がない数

自由記述については、原文を一部要約して記載

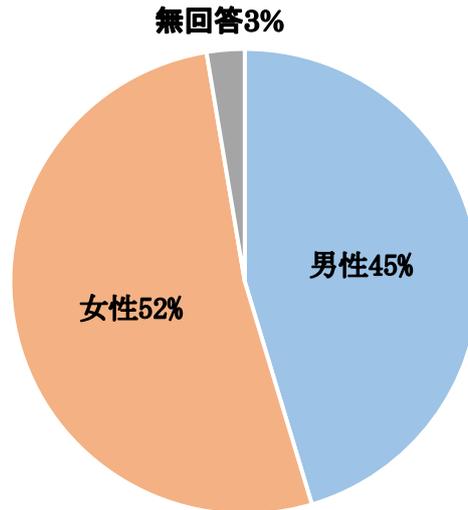
(1) 全体アンケート結果

■ あなたご自身について

問1 あなたご自身についてお答えください。

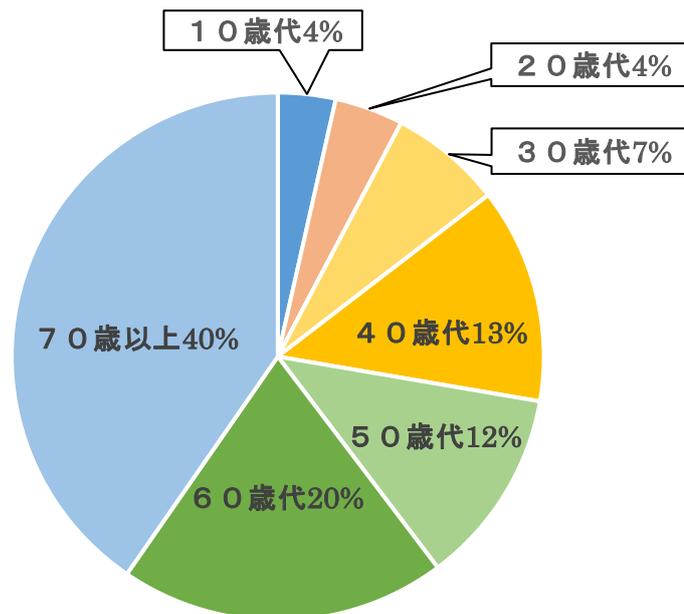
① 性別

男性	女性	無回答	計
260	298	15	573



② 年齢層

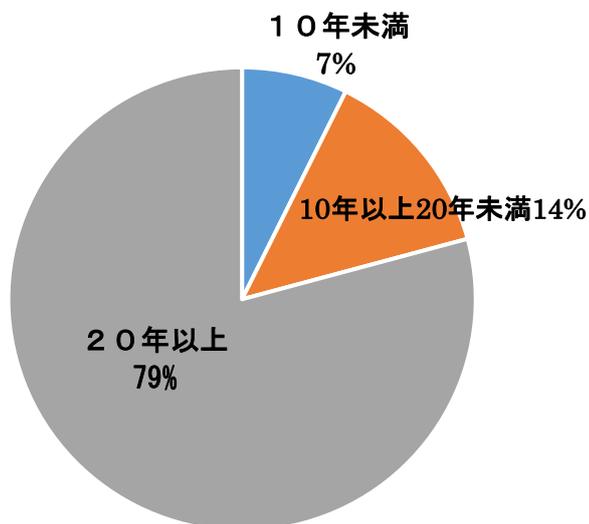
10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
21	25	41	79	72	119	242	599



■ 千歳町での生活について

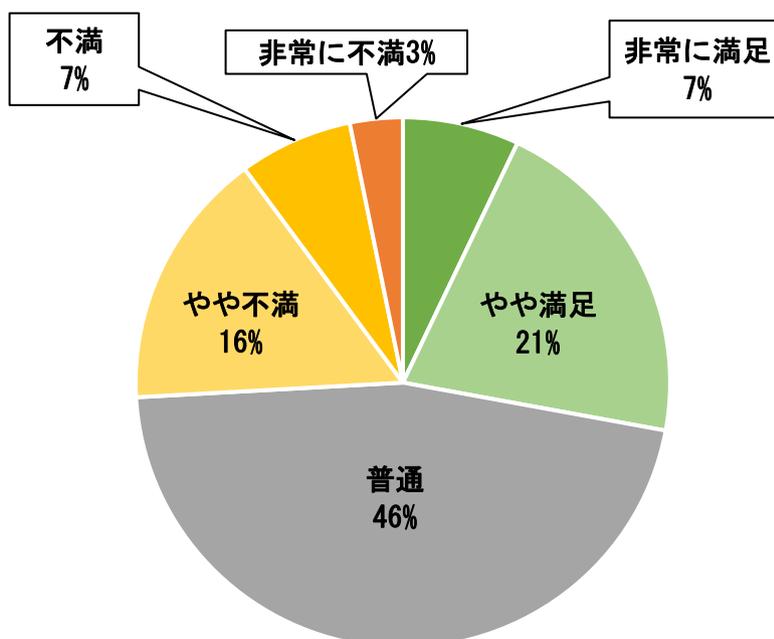
問2 千歳町にお住まいになってどれ位経ちますか。

10年未満	10年以上 20年未満	20年以上	計
44	81	476	601



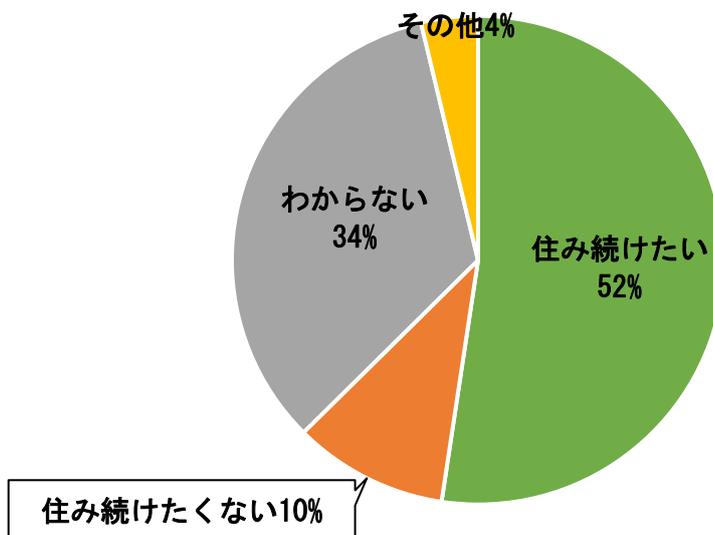
問3 千歳町での住みやすさについてどう思っておられますか。

非常に満足	やや満足	普通	やや不満	不満	非常に不満	計
42	124	275	94	41	19	595



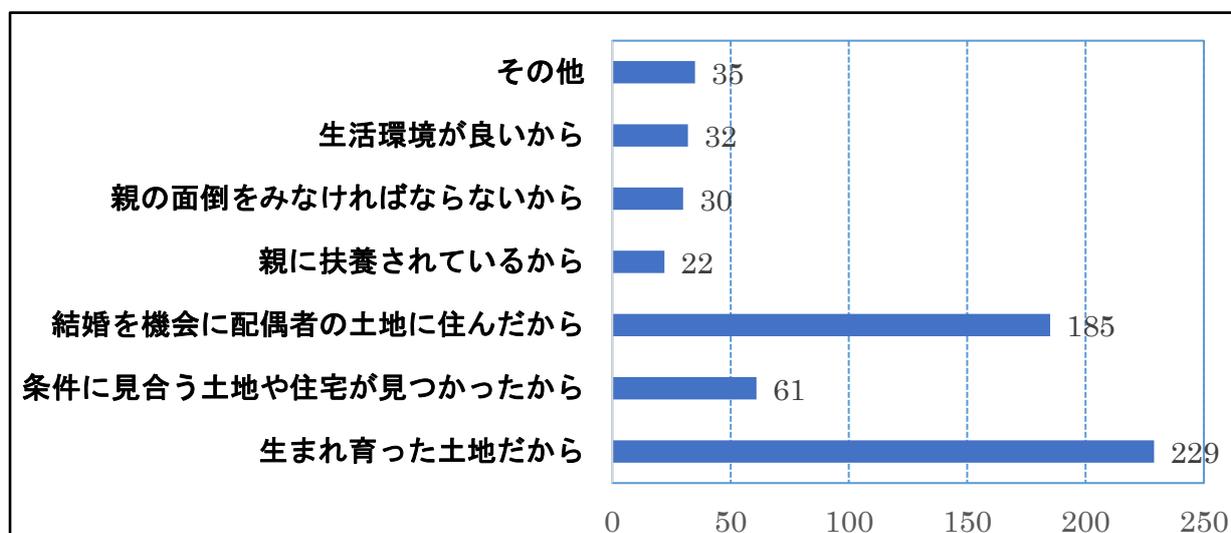
問4 これからも千歳町に住み続けたいですか。

住み続けたい	住み続けたくない	わからない	その他	計
309	60	199	22	590



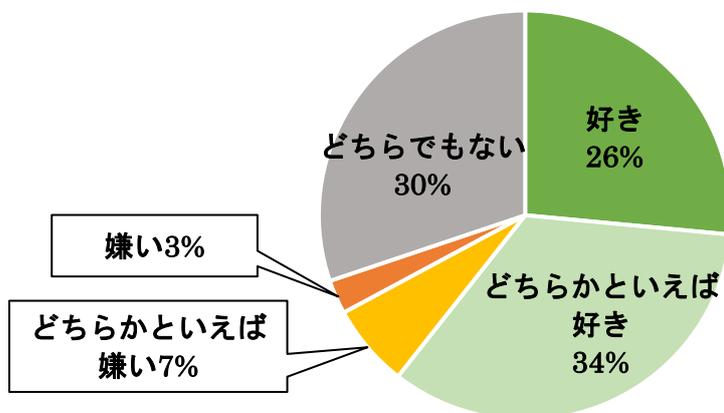
問5 千歳町にお住まいになっておられる最も大きな理由は何ですか。

生まれ育った土地だから	229
条件に見合う土地や住宅が見つかったから	61
結婚を機会に配偶者の土地に住んだから	185
親に扶養されているから	22
親の面倒をみななければならないから	30
生活環境が良いから	32
その他	35
計	594



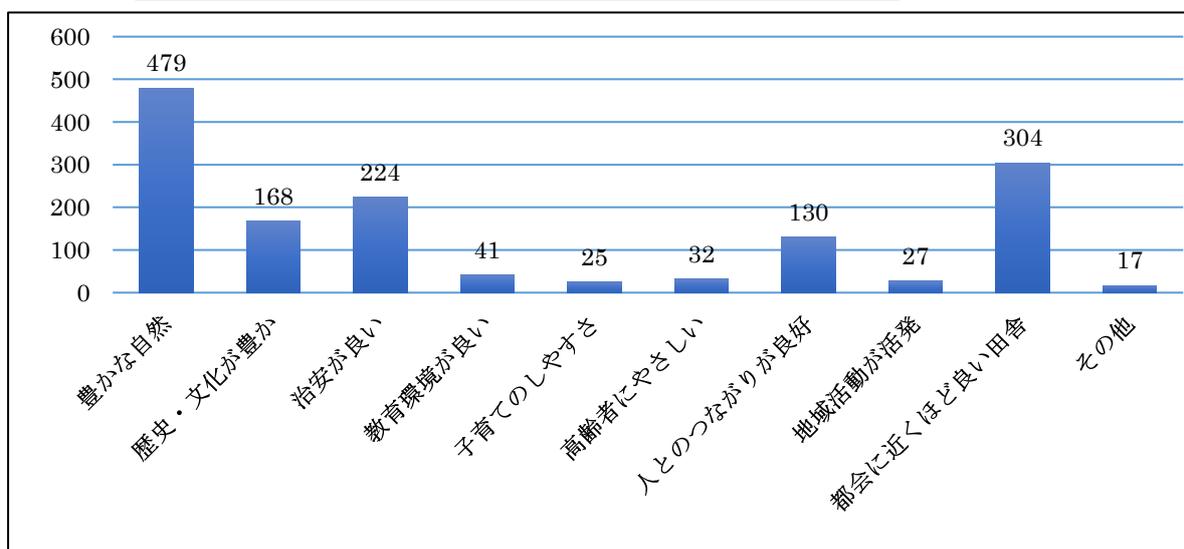
問6 千歳町が好きですか。

好き	どちらかとい えば好き	どちらかとい えば嫌い	嫌い	どちらでもない	計
158	203	39	16	180	596



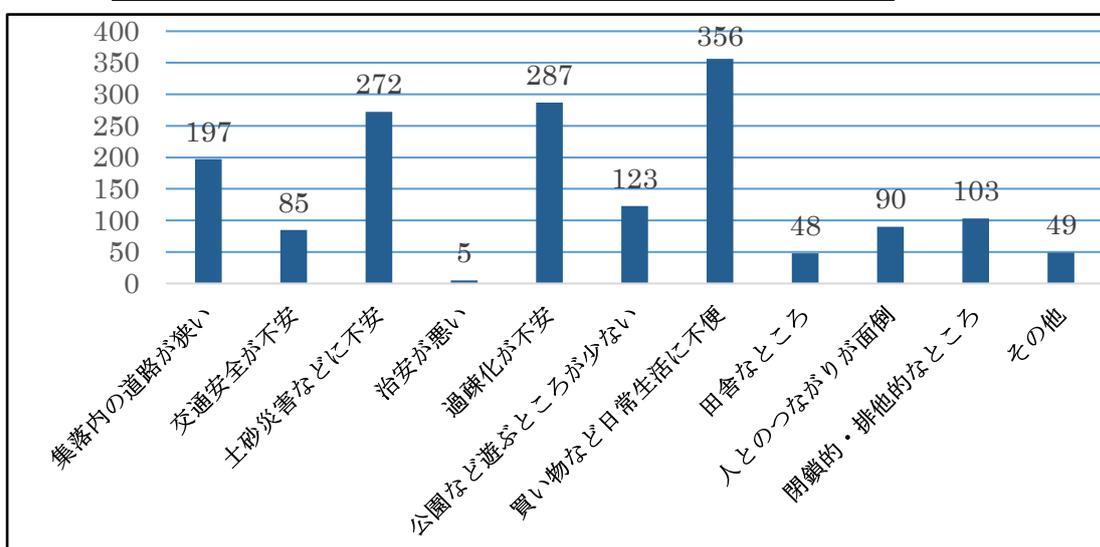
問7 千歳町の好きなところ(ほこれるところ)は何ですか。(3つ選択)

豊かな自然	479
歴史・文化が豊か	168
治安が良い	224
教育環境が良い	41
子育てのしやすさ	25
高齢者にやさしい	32
人とのつながりが良好	130
地域活動が活発	27
都会に近くほど良い田舎	304
その他	17
計	1447



問8 千歳町の嫌いなところ(改善されたいなと思うところ)は何ですか。(3つ選択)

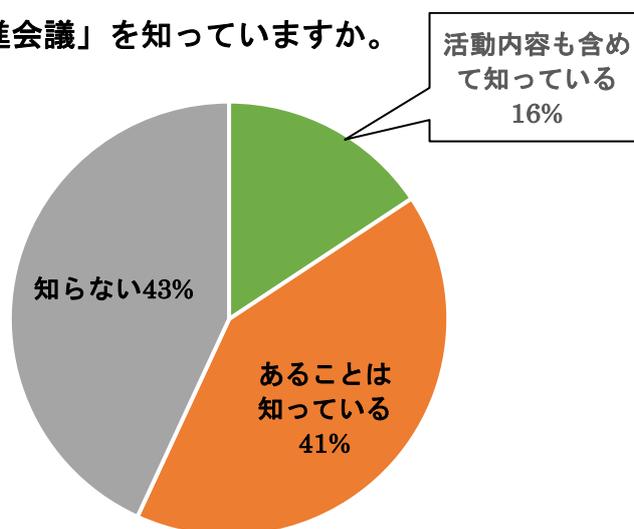
集落内の道路が狭い	197
交通安全が不安	85
土砂災害などに不安	272
治安が悪い	5
過疎化が不安	287
公園など遊ぶところが少ない	123
買い物など日常生活に不便	356
田舎なところ	48
人とのつながりが面倒	90
閉鎖的・排他的なところ	103
その他	49
計	1615



■ 千歳町のまちづくりについて

問9 「千歳町安全・安心のまちづくり推進会議」を知っていますか。

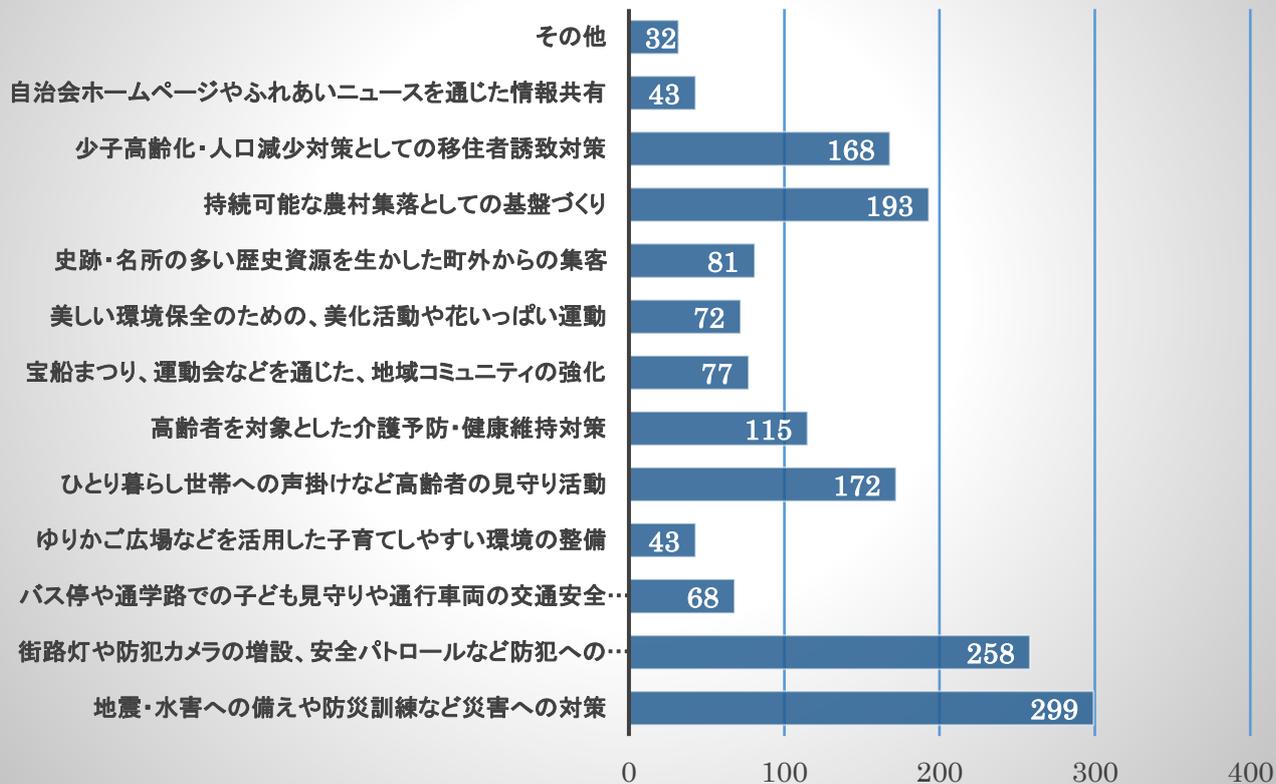
活動内容も含めて知っている	あることは知っている	知らない	計
90	237	248	575



問10 千歳町の安全・安心・活性化についてどんな取り組みが大切だとお考えですか。
(3つ選択)

地震・水害への備えや防災訓練など災害への対策	299
街路灯や防犯カメラの増設、安全パトロールなど防犯への対策	258
バス停や通学路での子ども見守りや通行車両の交通安全啓発活動	68
ゆりかご広場などを活用した子育てしやすい環境の整備	43
ひとり暮らし世帯への声掛けなど高齢者の見守り活動	172
高齢者を対象とした介護予防・健康維持対策	115
宝船まつり、運動会などを通じた、地域コミュニティの強化	77
美しい環境保全のための、美化活動や花いっぱい運動	72
史跡・名所の多い歴史資源を生かした町外からの集客	81
持続可能な農村集落としての基盤づくり	193
少子高齢化・人口減少対策としての移住者誘致対策	168
自治会ホームページやふれあいニュースを通じた情報共有	43
その他	32
計	1621

今後重点化すべき事業とは・・・



■あなたのまちづくりへの思いについて

問 1 1 千歳町で特に好きな場所、守りたい景観・風景、大切にしたい歴史・文化・風習などはありますか。（自由記述）

千歳町で特に好きな場所、守りたい景観・風景（キーワードで分類）（回答者数 1 4 3）

七谷川（周辺・桜・新緑）	8 2
和らぎの道	5
さくら公園（桜・体育館）	1 4
野外活動センター	4
平野沢池（ハス・夕日反射）・水鳥の道	4
田園風景（棚田風景）	3 5
遠方から見た千歳集落と山並みの融合	4
耕雲寺等からの眺望・夕焼け	2 4
豊かな自然・自然と融和した農村集落	1 0
静寂で心安らぐ竹林・森林・山	4
国分寺の乳イチョウ	2
古民家カフェ	1
ゆりかご広場	1
時代劇に利用される歴史的建造物	1

大切にしたい歴史・文化・風習（キーワードで分類）（回答者数 7 0）

丹波七福神の7ヶ寺（めぐり）	2 4
丹波国分寺跡（国分寺）	1 6
出雲大神宮	3 8
愛宕神社	5
車塚古墳	5
歴史ある神社仏閣	5
出雲風流花踊り	1 0
神社仏閣の祭事	3
毘沙門区の竹細工	1
千歳の教え唄	1
正月とんど焼きなど伝統行事	2
子供の成長を地域で支える伝統	1
宝船まつり・運動会などの行事	2
七谷川の桜並木を守る地域活動	1
年間の歳時記的食糧、郷土料理	1

問12 これからの千歳のまちづくりについてのご意見・ご提案。

【公共交通関連】

1. バスの本数を増やす。(10代女性)
2. バスの本数が少ないし、ない時間帯があり不便を感じる。自家用車で家族を迎えに行くこともあるが、高齢になり車が乗れなくなると住みにくさを感じる。(50代女性)
3. 路線バスの増便。(70以上男性)
4. これだけ不便だと、年寄りだけでは生きていけない。(50代女性)
5. バスの本数が少ないため不便を感じている。小型バスで良いのでは？(70以上女性)
6. バスの便数を増やしてほしい。(70以上女性)
7. バスの便を増やしてほしい。(70以上女性)
8. 買物が亀岡駅まで出ないといけなないので、不便さを感じる。交通手段が本数の少ないふるさとバスのみになり、今後が心配。(60代女性)
9. 交通が不便。買い物に行くまでの距離が遠い。病院まで遠い。(50代男性)
10. 亀岡駅からの交通の便を良くしてほしい(バスの増便等)。(20代女性)
11. 公共交通の充実(バスの増便、ルート検討)。(70以上男性)
12. 出雲大神宮、国分寺などへ市外から来られる方々の足確保を。交通の便が良くなることを願う。(50代男性)
13. バスの増便が図れない中、運転ボランティア移送サービスなど良い方法はないか。(60代女性)
14. 買い物などバス、タクシーの交通利便性向上を。(50代男性)
15. 買物、病院への通院等不便だ。高齢になってしみじみと不安を感じる。(??)
16. 自動車が運転できなくなる時が心配だ。病院に行けなくなるのではと不安だ。(70以上女性)
17. バスの増便。(40代男性)
18. バスの増便。(40代女性)
19. バスの本数を増やしてほしい。JR運賃往復800円はきつい。(70以上男性)
20. JR駅(千代川駅?)のエレベーター、エスカレーターに屋根をつけ、トイレを洋式にしてほしい。バスの本数を増やす。乗降がしやすいバスに。(60代女性)
21. 弱者にやさしいまちづくりにしてほしい。色々なイベントや神社仏閣があるのに足の便が悪い。JR千代川駅には(ホームに)屋根がない。エレベーターもエスカレーターもない。(60代女性)
22. 交通が不便かつ高い。(70以上男性)
23. 高齢者が住める町に。車がなくても病院や買物に行けるように。(70以上?)
24. 高齢になり車の免許返納後の生活を案じる。通院、日常の坂道・階段等の歩行不安。(70以上?)
25. JRを使つての通勤通学のために、遅い時刻のバスが必要。(70以上女性)
26. 車の免許を返納する人が増えている。ふるさとバスの増便を。(60代?)
27. バスが少なすぎる。交通が不便なため、いつまでここに居られるか。(70以上女性)
28. バスの本数を増やしてほしい。(70以上女性)
29. バスの回数を多くしてほしい。(70以上男性)
30. 生活するためのバスの増便。(20代男性)
31. 住み続けたいが高齢者は外出しにくい。買い物バスとか小型タクシー等利用できる制度があれば良い。(70以上女性)

- 3 2. 車がないと不便な場所。今は車が乗れているので良いが、バスの本数が少ない。(70以上男性)
- 3 3. 自治会費で町民の乗り合いバスを動かしてほしい。(70以上?)
- 3 4. バスの運行数を増やしてほしい。(70以上男性)
- 3 5. 日常生活の買い物、病院などの便利さを求める。(70以上女性)
- 3 6. バスを増やしてほしい。(40代女性)
- 3 7. 通勤・通学の時間帯のバスが少なすぎる。(6時~10時、17時~21時)(40代男性)
- 3 8. 駅までのバスの本数を増やして欲しい。(朝もう一本早いバス、夜21時、22時台のバスが1本ずつ)(40代女性)
- 3 9. バスの本数を増やして欲しい。(10代女性)
- 4 0. バスの本数を増やして欲しい。1時間に一本は欲しい。(70以上男性)
- 4 1. 車に乗れない。買物、病院に行くためバスの本数を増やして欲しい。(70以上女性)
- 4 2. 日用品や食料品の買い物ができるスーパーをつくり、町内巡回バスを運行する。診療所も開設して欲しい。高齢者になった時のことを思うと不便で不安だ。(50代女性)
- 4 3. 車なしでの生活ができない(交通状況が非常に悪い)。コミュニティバスの活用。(70歳代女性)

【防犯・交通安全・防災関連】

- 1. 外灯等を増やしてほしい。(50代女性)
- 2. バスが通る道を外れると外灯が少なくなる。夜道が怖い。増設できないか。(20代女性)
- 3. 街灯を増やしてほしい。(40代女性)
- 4. 亀岡園部線が抜け道となって交通量が多い。制限速度を総て40kmにする。信号機を設置する。取締りを強化する。(60代男性)
- 5. 新しい道路(亀岡園部線?)が整備され走りやすくなった。街灯が少ない。(40代女性)
- 6. 災害等有事の際、助け合い、支え合える地域づくりを進めてほしいし、出来る限りの協力をしていきたい(70以上女性)
- 7. 街灯を増やして。(20代女性)
- 8. 夜間・寒中での防災訓練を実施して、照明、寒さ対策や高齢者・障害者への対応力を確認すること。(70以上男性)
- 9. 最近自然災害が異常で、一旦有事が起きれば消防団への負担が大きい。人口減少、若者の流出などで団歴が長くなり、仕事との両立で大変な思いをされている。将来の千歳に色々な役割を担っていく人が多くいるはず。町民、区民の支えが必要だ。(40代男性)
- 1 0. 突発的な災害が起きる可能性が高くなっており、安全の確保が困難。防災マップなど情報発信されているが、いざ何処に避難すればいいのかと漠然とした不安がある。普段からよく話し合うことが大切だと思うが、つながるタイミングが少ない。(60代女性)
- 1 1. 街灯の増設。(40代男性)
- 1 2. 街灯の増設。(10代男性)
- 1 3. 街灯の増設。(40代女性)
- 1 4. 自然災害から守る。高齢者や障害者等との共同訓練。(70以上男性)
- 1 5. 夜間都合により家の前に車を少しの間駐車しておく、すぐにパトカーが来たりする。住みやすいとは思わない。(70以上男性)
- 1 6. 地域の治安が良いとは言い難い。不安になる。(60代?)

17. 堅谷川（道の下側）は、木が生え土砂堆積し、ひどい状態。大災害にならないうちに掃除を要望してほしい。（70以上?）
18. 各区の川の整備をする。（70以上男性）
19. 防犯カメラの増設を（70代女性）
20. さくら公園のところに信号機が要る。（70以上女性）
21. 環境を生かしつつ天災対策を。（70以上女性）

【生活関連施設関係】

1. 日常生活が便利になるスーパー等があれば。（50代男性）
2. 子供からお年寄りまでみんなが集える公園や広場があれば良い。（40代女性）
3. 小さな子供が遊べる公園を。（30代女性）
4. 子供の遊べる公園がほしい。（30代男性）
5. 8区に子供の遊び場を。野外センターは有料で、滑り台・ブランコ等無い。千歳町は約4キロと長いので、1箇所の設置ではだめ。（70以上男性）
6. 近くに何でも屋（コンビニ?）のお店がほしい。（70以上女性）
7. スーパー等店をつかってほしい。（10代男性）
8. 歩いて行けるコンビニがあれば良い。医療施設があれば良い。（40代女性）
9. コンビニが欲しい。（20代女性）
10. 介護予防活動が大切。ちとせさわやか健康センターの再活発化を。（70以上?）
11. ゆりかご広場は、町内外を問わず必要とする施設だ。公園では子供たちが安心して遊べる場所だ。（40代男性）
12. コンビニをつかってほしい。（60代男性）
13. 買い物ができるところが近くに欲しい。（10代男性）
14. もっと近くに遊べる店などが欲しい。（10代女性）
15. 公園的なものがあればもっと楽しめる。（10代男性）
16. 子供が遊べる場所があれば良い。（40代女性）
17. 道が悪いので、ごみの集積場所に行くのが一苦勞。（60代女性）
18. コンビニ等を誘致。（20代男性）
19. 自由に運動のできる広場がほしい。（70以上男性）
20. コンビニなどの店舗の新設。（20代男性）
21. 景観を意識したまちづくり（ソーラー外灯、電柱・電線を減らす工夫、バス停・ゴミ置き場をおしゃれに。）（60代女性）

【観光・にぎわいづくり関連】

1. 日帰り温泉宿があれば、もっと人が来てくれる。（70以上?）
2. 町の魅力となるもの（店舗、観光名所など）を作れば、若い人の居住者が増え、活性化につながる。（10代女性）
3. 七福神めぐりコースの充実。牛松山山頂と登山道の整備。安全に走れるサイクリングロードの整備。千歳町でのバルーン競技開催。（60代女性）
4. 夕焼け絶景おすすめ場所の指定。（70以上男性）

5. 七谷川の桜について、老木等の手入れを十分に行い、いつまでも鑑賞できる風景を守ること。
(70以上男性)
6. 七谷川の桜の保護。七谷川野外活動センターの充実。(70以上女性)
7. 自然豊かな千歳の小さな旅(丹波七福神)を楽しんでいただけるようPRを強化すべき。
(60代女性)
8. 宝船まつりなどのイベントを継続しながら、またさくら公園や出雲大神宮などの景観保護を行いながら、来訪者(リピーターを含む)を増やすことが大切。(20代男性)
9. さくら公園(運動場・体育館)、野外活動センター、和らぎの道、七谷川の桜並木の再整備。
(70以上男性)
10. 七谷川の桜をメディア宣伝により、観光客を増やす。千歳町にお金を落としてもらえれば、町の財源になる。花の見ごろは一時なので1年を通じて収益できる状況がつかれないか。開花時期をずらす八重桜の植樹、紅葉狩りのもみじ植樹など。(30代女性)
11. 歴史ある場所が多いので観光コースを設定し、亀岡市の経済力を高めてほしい。(50代?)
12. さくら公園近くに駐車場をつくってほしい。(上の駐車場は不便)さくら公園周辺を毎日でも散歩したいが行く手段がない。バスの便も悪い。駐車場があれば利用者も増える。桜開花期は、グラウンドを有料で駐車場にされているが無料開放したらどうか。運営費を捻出するための苦肉の策と思うが、何ともみみっちい。(70以上男性)
13. 町外から遊びに来られる施設を増やすと良い。(50代女性)
14. SNS等で宣伝し、外国人観光客を呼び寄せる。(70以上?)

【神社仏閣史跡関連】

1. 愛宕神社、養仙寺、国分寺等の重要文化財は町民全員で守るべき。(70以上男性)
2. 早期に国分寺の整備を望む。(70以上男性)
3. 出雲神社について、道路際の鳥居は好ましくない。住民が誇りに思える神社の運営を望む。
(70以上女性)
4. 歴史的な文化財、遺産の継承に問題・課題の検討と対策の具体化を望む。(70以上男性)
5. 七福神道、丹波国分寺、車塚古墳の再整備。(70以上男性)
6. 出雲大神宮が華やかになっていて、住み始めた頃の大切に守ってこられた地域の力を感じられたのが懐かしい。(70以上女性)
7. 丹波国一の宮である出雲神社、奈良時代各国の一番良いところに建立された国分寺など千歳町が丹波国の中でとりわけ優れていたことを示す史跡が残っている。それを中心にして郷土史の知識を深めていくことは、すべての世代にとって有益なこと。(40代男性)
8. 出雲神社を現運営形態から守りたい。(50代?)

【農林業関連】

1. 風土も人も豊かだ。この豊かさは農業に支えられている。農業を守っていく必要がある。千歳町全体で守れないか?(60代男性)
2. 「広域農業法人千歳」の設立。(集約による農業経営効率化、付加価値生産性向上、農地の放置防止と環境保全、働く場の創出、他地域の農業法人と連携)(70以上男性)
3. 新規就農者の誘致や地元で維持できる方策の検討が必要。(50代男性)

4. 大規模農業でなく小規模でも個人で農業を続けられるようにしたい。(50代女性)
5. 獣害対策を。(40代男性)
6. 獣害対策を。(20代女性)
7. 農作物への獣害増加に加え人への危害が懸念されるが、個人や集落では対処できない。安全対策の充実を府・国へ助成も含め要請を強化してもらいたい。(70以上男性)
8. 農業・林業を手厚く支援してほしい。それにより景観は自然と守られる。有害獣対策で集落ごとに網を張っているが不十分。さらなる支援が必要では。(70以上男性)
9. 外からの人も農業ができるなど閉鎖的にならず、色々な人が住んでもらえるようにしたらよい。(40代女性)
10. 地域活性移住定住のまちづくり(農山村振興交付金、地域創生交付金などの活用)。野外活動センターの裏山を利用して「山野草の森」づくり。自治会活動と農業をセットでまちづくり。(70以上男性)
11. 農業従事を前提としたシステムに凝り固まっており、それから外れると不便を感じる。両親共働き世帯に対しての理解が薄いと感じる。(40代男性)
12. 農業も今頑張っている親世代が出来なくなれば、継承できない家庭も多いと思う。農機具の貸し出しなど農業が継承できる仕組み作りが必要だ。(40代女性)
13. 山林、農地の継承対策が重要だ。(70以上男性)
14. 農村集落のため安定した営農を基軸とした運営。(70以上男性)
15. 里山の整備。持続可能な農業経営。(70以上男性)
16. 夜に鹿、猪が出て危険だ。(70以上男性)
17. 耕作放棄地が出ないようにする取り組み。千歳町を一つの企業体とした集団農業を行い、販売に強い経営をする。(60代男性)
18. 農地の整備が良くされている。このまま現状が保全されることを望む。(40代男性)
19. 農家がまだまだ多い千歳町。後継者の問題が気になる。(60代男性)
20. 農作物の動物被害が多く、山も荒れている。個人の対処では限界がある。(60代女性)
21. 農村部は田畑を含む自然環境を守り景観を大切に。里山や神仏、森林を守っていくことが大切だ。(60代男性)

【移住定住施策関連】

1. 空き家・空き地の有効活用。移住者用の住宅確保と環境づくりを自治体と先住民が協力して行う。若者が千歳に住み続けたくなるまちづくりを。(60代女性)
2. 「町民財産活用株式会社千歳」の創設。(町内の不動産の有効活用、不良財産の放置防止、環境保全・地域に悪影響な所有の防止)(70以上男性)
3. 少子高齢化が進む中で、若い人が町外に出て行かない魅力ある町づくりが必要。(60代男性)
4. 子供世帯の流出が多く、地域に残っている子供世帯の負担が増えることが心配。移住者誘致も必要だと思うが、まず千歳町民の流出を防ぐことが大事。(50代女性)
5. 移住者の誘致促進が必要。そのためには、自然や歴史を活かした集客策が必要。(50代男性)
6. 外から来た私に対して、地域が温かく迎え、接して頂いている。移住を検討されている方が負担に感じない、組織や行事の簡略化とその発信が重要だ。(30代男性)
7. 子育て世帯の移住や受け入れがもっとあると良い。(40代女性)

8. 地域を守り継ぐという気運を高める。若い人が残れるよう二世帯住宅等の新築・改築費用の補助金制度あるいは無利子貸付制度の導入。(移住者に対する補助制度はあるが、元々千歳に生まれ育ち親の近くに留まりたいという人を大事にすることにも目を向けるべき。)(60代男性)
9. 空き家になるのは確実なのでその対策を(60代男性)
10. 誰が来ても住める都市計画法に当てはめることが必要。(50代?)
11. 一人暮らし、高齢者世帯が多く、その後の空き家、墓放置など問題が多い。子供がいても地域の役がまわる懸念から町から出ていく。(60代女性)
12. 若い世代が住みたくなるような環境づくり(例えば様々な役職の負担軽減等)。(60代女性)
13. 少子高齢化が深刻だ。調整区域も外れず、引っ越して来たくとも、来れない人も多いと思う。若い世代がおらず、消防団の団員確保も困難になっている。(40代女性)
14. 景観を守りながらも生活の利便性、個人の生活を尊重する社会づくりが必要だ。移住者と住民の交流の活発化を。若い移住者に対し、生活のサポート体制の構築。(70以上?)
15. 今となっては少し手遅れの感はあるが、アンケート結果をまちづくりのプロのアドバイスを仰ぎ、早急に進めないと限界集落から消滅集落に加速することを懸念する。(60代?)
16. 50年程前に移り住んで閉鎖的などころがあると感じた。世代も移り変わり区内にも移住されてきた人とは、楽しく接している。オープンな態度が示せれば早く地元になじんでもらえると思う。(70以上女性)
17. 若い人達の結婚の促進が過疎化対策。(70以上男性)
18. 移住者の移住理由にあると思うが、住めば都で棚田(?)百選自慢できる。(70以上男性)
19. 移住定住対策を進めることは大事な取り組み。町内の若者が千歳に住み続けたいと思えるようなまちづくりが必要。(60代男性)
20. 行事の多い田舎に転居したい人間は居ない。(50代男性)

【子育て関連】

1. 千歳町の素晴らしいところを外に向けての発信は大切だが、町民がもっと千歳町を知るべき。特に子供たちに耕雲寺から眺望してもらおうなどして、情操教育に役立ててもらいたい。(70歳代女性)
2. もう少し子供が喜ぶ祭などの開催。運動会でお弁当があればうれしい。亀岡や市外でも弁当があった。(40代女性)
3. 夏祭りなど子供が喜ぶイベントをもっとしてほしい。運動会の弁当支給を。運動会の景品の質を上げてほしい。全体的にケチりすぎ。(10代男性)
4. 子育てのしやすい環境づくりにより、次世代に続く魅力あるまちづくりを。(70以上女性)
5. 自然が豊かで素晴らしいが、動物、植物、昆虫などとの共存にこそある。子供たちが自然を大切に思う心を育む環境づくりがあると良い。(60代男性)
6. 地域の活性は子供たちにある。ふれあいニュースで子供たちが答えている開催可能な大会(ドッジボール、こま回し、バーベキュー、サッカー、バスケット等)が考えられないか。(70以上男性)
7. 出雲風流花踊りのように子供が参加し、持続できることを望む。高齢者から教わり、食べ物、行事を残してほしい。(70以上?)
8. 子供や親が、千歳町の歴史・文化・風習をもっと知る仕組みづくりが重要で、希薄化しているよう

に思える。良いまちづくりをしていく前に①なぜ悪くなったのか②本当に悪くなっているのか③そもそも良くする民意があるのか アンケート対象者に問題意識と意見を持つ重要性を伝えること。(40代男性)

【コミュニティ事業関連】

1. サンガ応援ツアーを今後も続けてほしい。可能なら年2～3回。送迎バス代が高ければ止めて、自治会が安い入場料での販売をし、各自参加にしては？(70歳代男性)
2. 宝船まつり、運動会はマンネリ化してきている。時代に合った新しい内容を。団体役員に負担を強いている。まずは、各区のコミュニティの充実が必要では。(70歳代男性)
3. 普通に今まで通りでよい。運動会・宝船とかで。(60歳代男性)
4. 町民運動会や宝船まつりなど町民のふれあいの場の継続。(70以上男性)
5. 町民全員が参加できるイベントが増えることを願う。(50代男性)
6. 町民運動会は半日で十分だ。委員会(各種団体?)が多いため、各委員の選出が困難になっている区が増えていると聞く。(40代?)
7. 地域コミュニティを強化するのは良いことだが、住民に負担がかかりすぎるのは困る。熱心な一部の者のために活動しないこと。(50代女性)
8. 町のコミュニティや文化(70以上男性)
9. 町民運動会や宝船まつりなど役員を回して欲しくない。やりたいひとだけでやってほしい。(50代女性)
10. 運動会等での議員挨拶はやめるべき。選挙対策ではないか。様々な考え方の人がいるのにおかしい。運動会は午前中で十分。高齢者にとって終日は大変だ。(70以上男性)
11. 少子高齢化の状況下でも昔からある事(運動会、宝船等)をそのまま継続する愚かさ。残しておく事と止められる事の選別をしない。周囲の反応に恐れて言えない雰囲気。(50代男性)
12. 宝船まつりなどの取り組みは素晴らしいが、スタッフでなくお客の立場で参加してみたい。(60代男性)

【その他】

1. 役が多すぎる。(60代男性)
2. 町民が気軽に触れ合える空気感が好きなので、今後も維持してほしい。(20代男性)
3. 田舎の良いところを残すこと。利益目的の業者を極力地域に入れない。(許可しないこと。)水(谷川の水など)を大切にする。それには水路清掃。整備をすること。道路清掃を年1回だけでなく3回に増やせば？(70以上男性)
4. 高齢女性が活躍できる場を。高齢男性にはもっと家事が出来る指導を。若者が千歳に住み続けたいくなるまちづくりを。全世帯に自治会加入を。(60代女性)
5. 斬新な発想の人を(まちづくりに)参加させる。(70以上女性)
6. お互い助け合い住みやすい町にしたい。(60代女性)
7. 集落の役やイベントが多い。(70以上女性)
8. 若い人が増えるとうれしい。(40代女性)
9. 各区での景観活動、文化活動、風習などを大切に、それぞれのリーダーに期待。(60代男性)
10. 自然を守ってほしい。(20代女性)

- 1 1. 空き家などが増えずに今の景色が残ればいいな。信頼できる人間関係を築ける安心・安全な地域であってほしい。急速なグローバル化は望まない。(50代女性)
- 1 2. 地域のつながり(30代男性)
- 1 3. これからもがんばってください。(60代男性)
- 1 4. 高齢者の見守り、声掛けを行うことが大切で、互助の気持ちをみんなが持てるように。(60代女性)
- 1 5. 「地域の良い所探し」をしては?(70以上女性)
- 1 6. 夏の盆踊りの核になる人がいないので、講習会の企画を望む。(70以上男性)
- 1 7. 自治会役員(自治委員)に3・4人の女性委員を会長推薦で入れるべき。(70以上男性)
- 1 8. ほどよい豊かさがあり、自然があるので、持続してほしい。(70以上女性)
- 1 9. 行事が多すぎる。役職も多く会議も多い。子供には住まないほうが良いと言っている。(60代男性)
- 2 0. 現代の生活スタイルが変わっているのに行事や集まりが多すぎる。共働きの若い世代や移住者を遠ざける大きな要因である。(30代?)
- 2 1. 期待していない。(50代男性)
- 2 2. 行事が多いので少なくしてほしい。(40代男性)
- 2 3. 高齢者家庭に色々な役員を強制しない優しい町にしてほしい。そうでないと住み続けられない。田畑の維持は町全体で考えていただきたい。(60代女性)
- 2 4. 川東地域全体の過疎化対策が必要。自然豊かな環境を守りながら、特産品の生産、スポーツ施設の誘致、建築条件の緩和が必要では。(60代男性)
- 2 5. 草木以外の燃やしてはいけないものを燃やす人がいて空気が悪く気になる。家庭排水が田んぼに流れているのも心配だ。(??)
- 2 6. 役員の高齢化が気になる。若い人の意見を尊重したい。(60代男性)
- 2 7. 行事が多くそれに付随する会議や集まりが多い。負担感がある。住み続けたいまちとなるよう量のコントロールを望む。(50代男性)
- 2 8. プランターの花植え止めてはどうか。世話が大変で草のほう茂盛している。この費用を別の必要なところに振替えを。町内の道路も田畑も雑草だらけで美しい景観とは言えない。(60代女性)
- 2 9. 何十年も同じ行事ばかりで、行事も多い。もっと気楽に生きたい。(50代男性)
- 3 0. 地区毎に気楽に集まれるサロンのようなコミュニティの場づくり。誰もが参加できる健康寿命を伸ばすための教室開催。(70以上女性)
- 3 1. 各区の連携強化を図る。危機管理の徹底と地域情報の共有。(60代男性)
- 3 2. 何をしても手遅れなので期待していない。(30代男性)
- 3 3. 様々な行事の参加者が少なくなり、若者の参加がないのはさびしい思いがある。(70以上女性)
- 3 4. 若者や一部の者に負担が偏ることのないまちづくりを願う。新たな取り組み姿勢をもったまちづくりを。(60代女性)
- 3 5. 亀岡市は税金が高い。人口増加を考えること。介護保険料も高い。保育料、幼稚園・小・中・高・大学の授業料廃止を。京都縦貫自動車道を無料に。(60代女性)
- 3 6. 子供が少ない。千歳から京都市内に通じる道路がほしい。北陸新幹線を誘致して亀岡に京都駅建設を。(70以上男性)
- 3 7. 区長は男性に限られているようだが、女性でも良いのでは。(70以上男性)

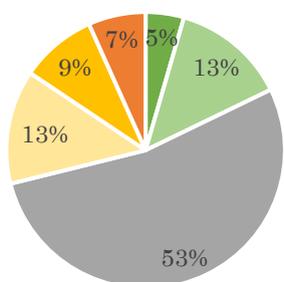
38. 千歳には多くの色々な役員がおられる。町おこしのためにイベント、サロンなどされたら良い。
(70以上女性)
39. 都市部に比べ広い土地を得て豊かな気持ちになったが、年とともに家も土地も手入れをするのが困難になってきたので、小さくて安全な家と力仕事の手伝いをしてもらえる仕組みがあるとうれしい。地域の役員に就いたときは、全く知らない方と係わりが持て、地域への思いを深めた。自治会職員も親身に接していただき安心した。(70以上女性)
40. 近所付き合いが希薄になってきている状況で、安心・安全・活性化を図ることは中々困難だと思う。若者は仕事で忙しく町内の行事が好きな人ばかりではない。役が多すぎる。少しずつ減らすことも考えては。(60代?)
41. 美しい景観を守るために、新しい建物を建築する時景観に配慮されたい。彼岸花の球根の移植をする活動があれば手伝いたい。女性の区長はだめか。(60代?)
42. 高齢化が進んでいる中では、様々な行事の開催が困難になっているはず。無理を強いてまで継続させる必要があるのか。行政に対しNOと言える勇気も必要だ。(50代女性)

(2) 年代別アンケート結果 (問1年齢層及び各設問の番号に○印の無いデータは含まない。)

問3千歳町での住みやすさについてどう思っておられますか。

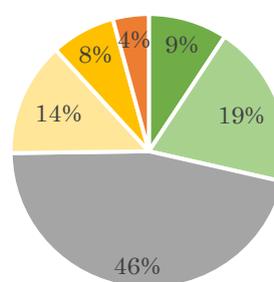
年代	1非常に満足	2やや満足	3普通	4やや不満	5不満	6非常に不満	計
10～20歳代	2	6	24	6	4	3	45
30～40歳代	11	23	55	16	9	5	119
50～60歳代	10	42	73	40	17	9	191
70歳以上	19	53	121	32	11	2	238
計	42	124	273	94	41	19	593

10～20歳代



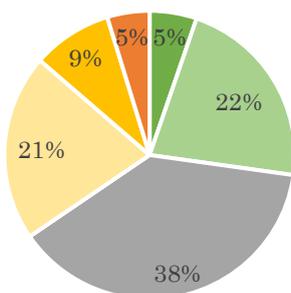
■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6

30～40歳代



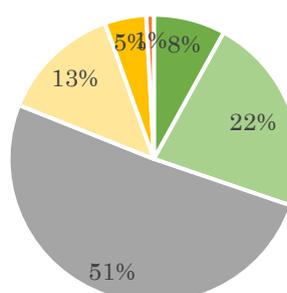
■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6

50～60歳代



■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6

70歳以上



■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6

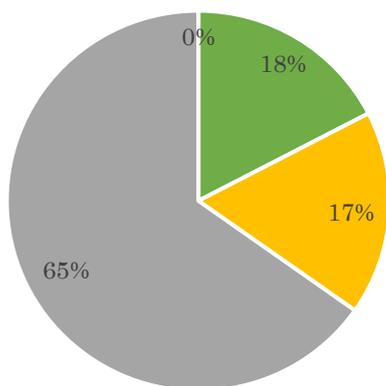
【注記】

- ・10～20歳代は、「普通」が53%を占め最も高い。
- ・30～40歳代は、「非常に満足」「やや満足」合わせて28%、「やや不満」「不満」「非常に不満」合わせて26%とほぼ同じ割合となっている。
- ・50～60歳代は、「やや不満」「不満」「非常に不満」合わせて35%を占めている。
- ・70歳以上が、「非常に満足」「やや満足」合わせて30%を占め最も高い。また「普通」を合わせると81%を占める。

問4 これからも千歳町に住み続けたいですか。

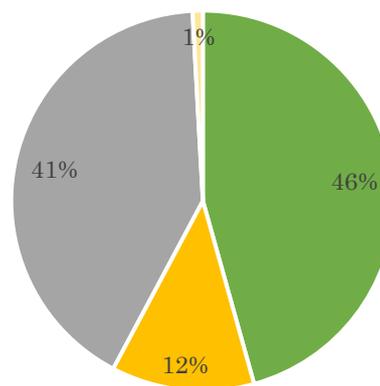
年代	1住み続けたい	2住み続けたくない	3わからない	4その他	計
10～20歳代	8	8	30	0	46
30～40歳代	53	14	48	1	116
50～60歳代	85	25	69	11	190
70歳以上	163	12	50	10	235
計	309	59	197	22	587

10～20歳代



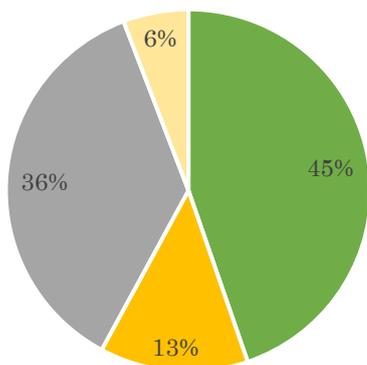
■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4

30～40歳代



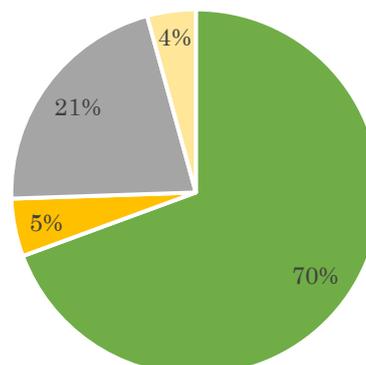
■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4

50～60歳代



■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4

70歳以上



■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4

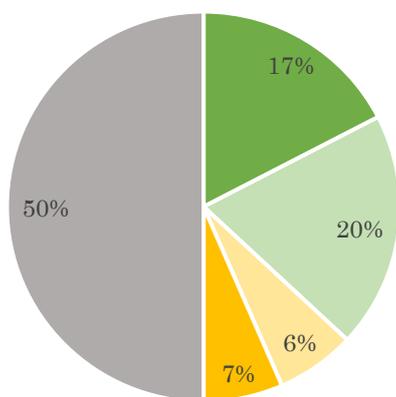
【注記】

- ・10～20歳代は、「わからない」が65%を占めている。
- ・70歳以上は、「住み続けたい」が70%を占めている。
- ・「住み続けたくない」は、10～20歳代が最も高く17%となっている。

問6 千歳町が好きですか。

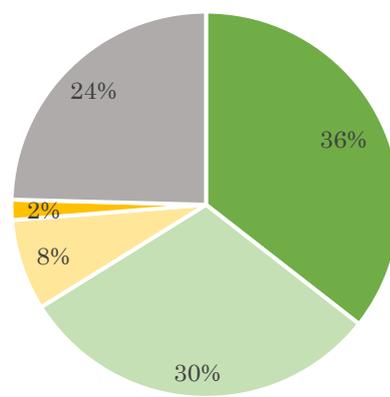
年代	1好き	2どちらかといえは好き	3どちらかといえは嫌い	4嫌い	5どちらでもない	計
10～20歳代	8	9	3	3	23	46
30～40歳代	42	36	9	2	29	118
50～60歳代	40	62	18	6	64	190
70歳以上	68	95	9	5	62	239
計	158	202	39	16	178	593

10～20歳代



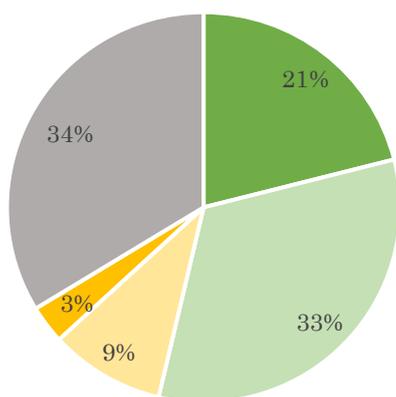
■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5

30～40歳代



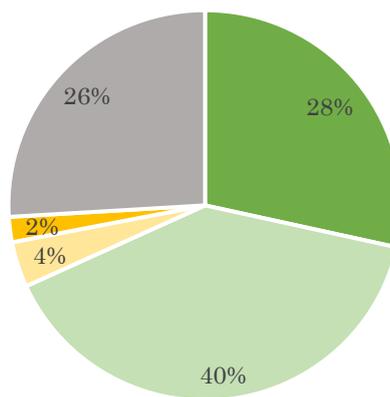
■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5

50～60歳代



■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5

70歳以上



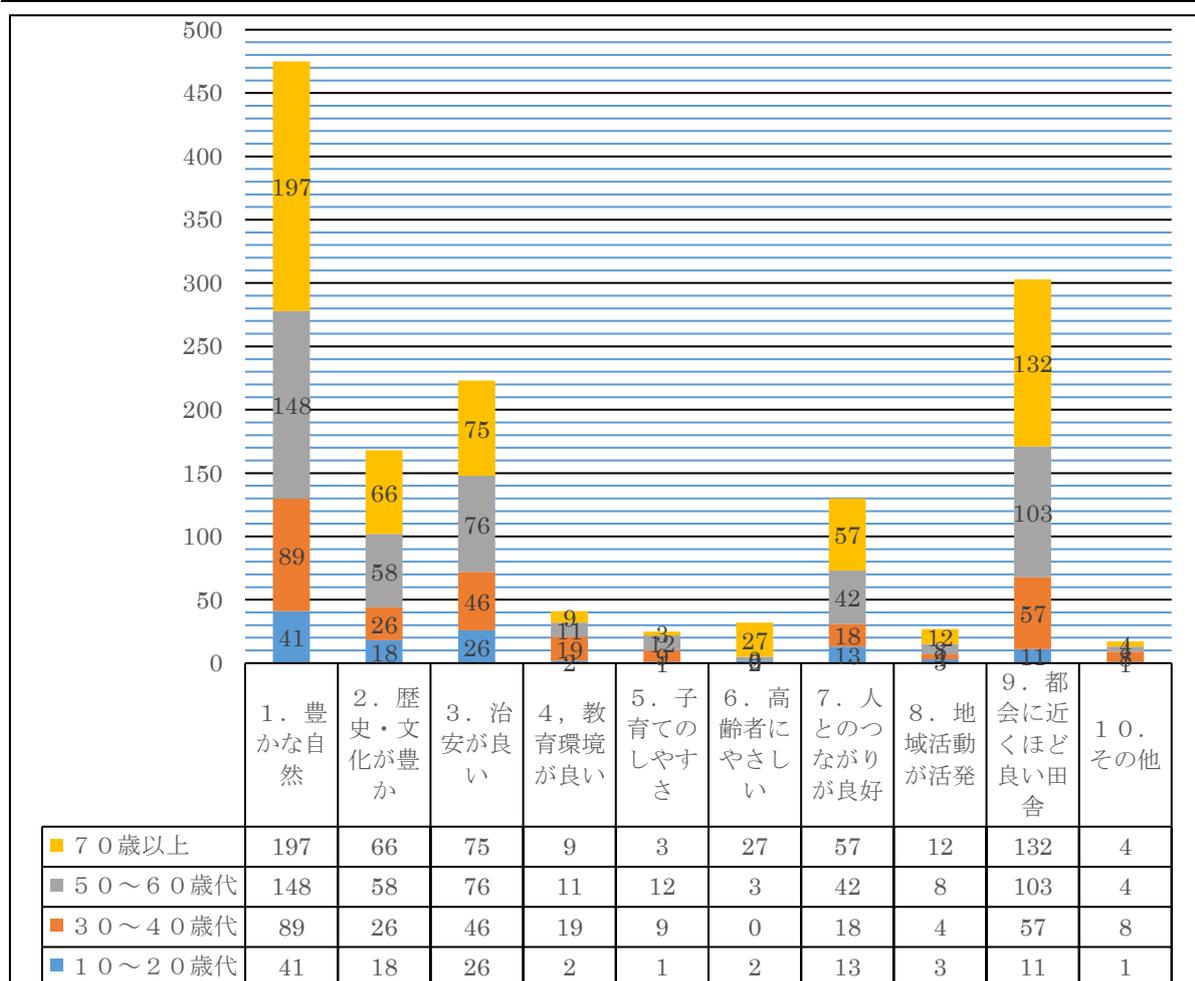
■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5

【注記】

- ・10～20歳代は、「どちらでもない」が50%を占めている。
- ・「好き」は、30～40歳代が最も高く36%を占めている。
- ・70歳以上は、「好き」「どちらかといえは好き」を合わせると68%を占めている。

問7 千歳町の好きなところ（ほこれるところ）は何ですか。（3つ選択）

	10～20歳代	30～40歳代	50～60歳代	70歳以上	計
豊かな自然	41	89	148	197	475
歴史文化が豊か	18	26	58	66	168
治安が良い	26	46	76	75	223
教育環境が良い	2	19	11	9	41
子育てのしやすさ	1	9	12	3	25
高齢者にやさしい	2	0	3	27	32
人とのつながりが良好	13	18	42	57	130
地域活動が活発	3	4	8	12	27
都会に近くほど良い田舎	11	57	103	132	303
その他	1	8	4	4	17

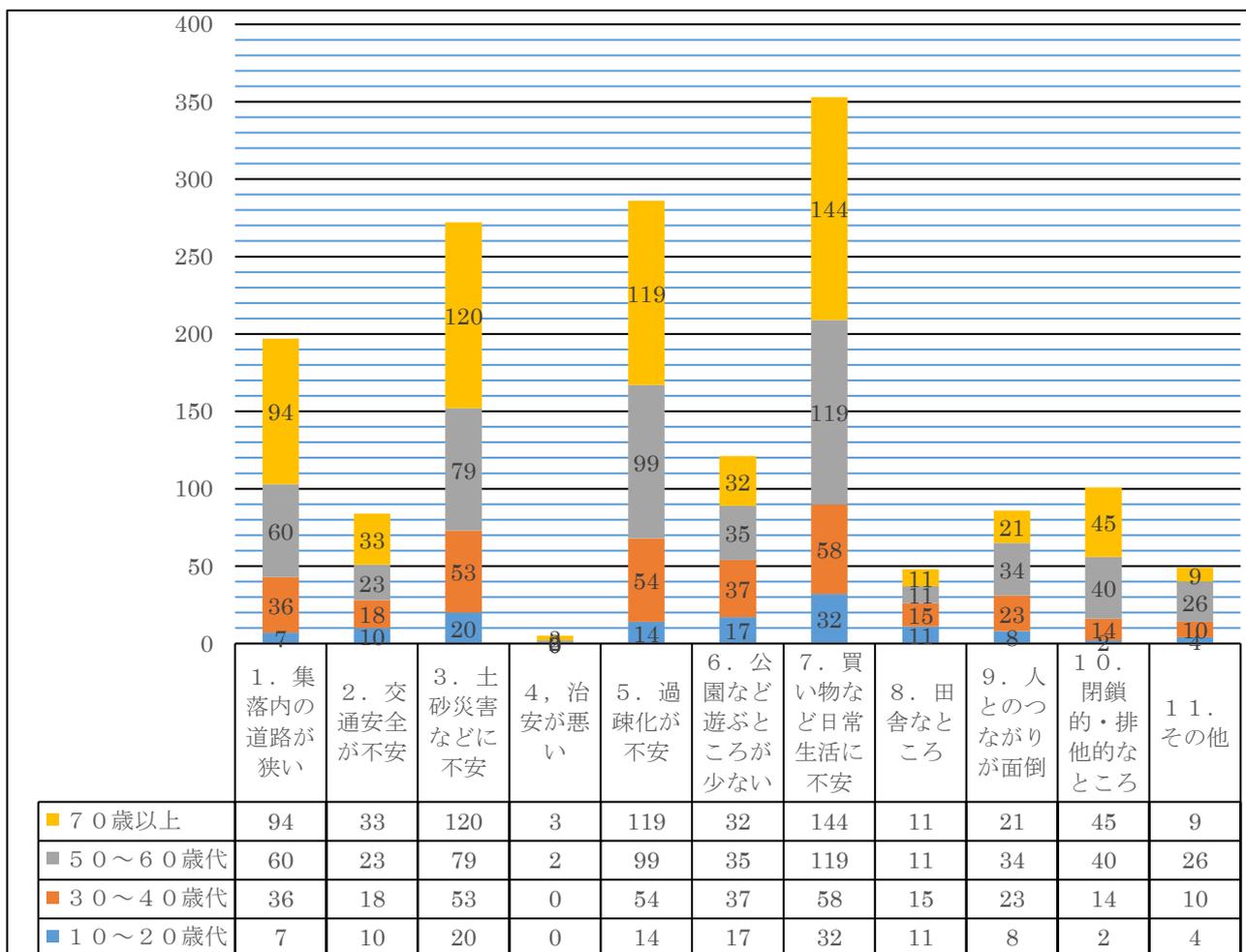


【注記】

- ・「豊かな自然」は、どの年代も最も多い。
- ・10代～20歳代は、「治安が良い」が2番目に多い。
- ・30歳代以上は、「都会に近くほど良い田舎」が2番目に多い。
- ・「教育環境が良い」「子育てのしやすさ」を選択したウエートが高いのは、30～60歳代。
- ・「高齢者にやさしい」を選択したほとんどが、70歳以上。

問8 千歳町の嫌いなところ(改善されたらいいなと思うところ)は何ですか。(3つ選択)

	10～20歳代	30～40歳代	50～60歳代	70歳以上	計
集落内の道路が狭い	7	36	60	94	197
交通安全が不安	10	18	23	33	84
土砂災害などに不安	20	53	79	120	272
治安が悪い	0	0	2	3	5
過疎化が不安	14	54	99	119	286
公園など遊ぶところが少ない	17	37	35	32	121
買い物など日常生活に不安	32	58	119	144	353
田舎なところ	11	15	11	11	48
人とのつながりが面倒	8	23	34	21	86
閉鎖的・排他的なところ	2	14	40	45	101
その他	4	10	26	9	49



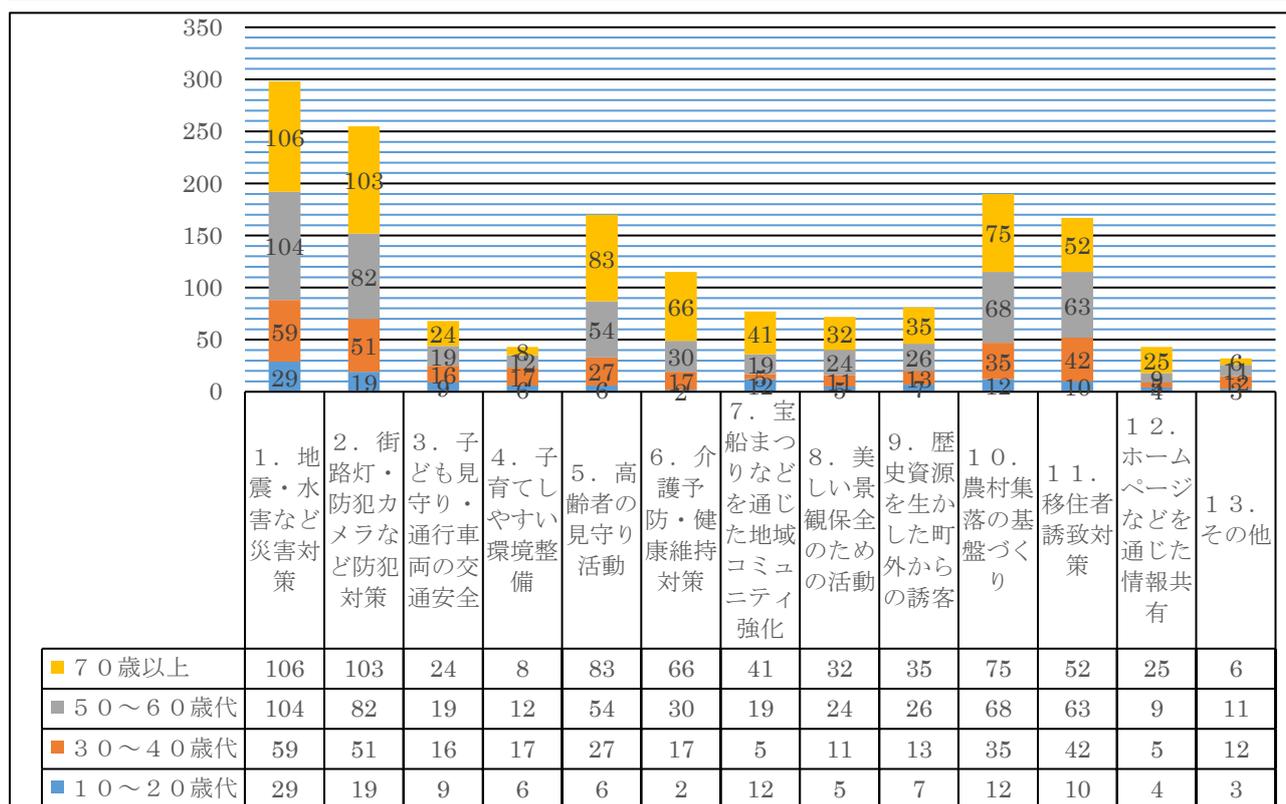
【注記】

- ・「買い物など日常生活に不安」は、どの年代も最も多い。
- ・10代～20歳代は、「公園など遊ぶところが少ない」が3番目に多い。
- ・30～60歳代は、「過疎化が不安」が2番目に多い。
- ・70歳以上は、「土砂災害などに不安」が2番目に多い。

問10 千歳町の安全・安心・活性化についてどんな取り組みが大切だとお考えですか。

(3つ選択)

	10～20歳代	30～40歳代	50～60歳代	70歳以上	計
地震・水害など災害対策	29	59	104	106	298
街路灯・防犯カメラなど防犯対策	19	51	82	103	255
子ども見守り・通行車両の交通安全	9	16	19	24	68
子育てしやすい環境整備	6	17	12	8	43
高齢者の見守り活動	6	27	54	83	170
介護予防・健康維持対策	2	17	30	66	115
宝船等を通じたコミュニティ強化	12	5	19	41	77
美しい景観保全のための活動	5	11	24	32	72
歴史資源を生かした町外からの誘客	7	13	26	35	81
農村集落の基盤づくり	12	35	68	75	190
移住者誘致対策	10	42	63	52	167
ホームページなどを通じた情報共有	4	5	9	25	43
その他	3	12	11	6	32



【注記】

- ・全年代で「地震・水害など災害対策」が最も多い。同じく2番目は「街路灯・防犯カメラなど防犯対策」。
- ・10～20歳代は、「宝船まつりなどを通じた地域コミュニティ強化」が3番目に多い。
- ・30～40歳代は、「移住者誘致対策」が3番目に多い。
- ・50～60歳代は、「農村集落の基盤づくり」が3番目に多い。
- ・70歳以上は、「高齢者の見守り活動」が3番目に多い。

(3) 各設問「その他」回答内容

問4 住み続けたいですか。

- ・ 数年後市外へ転居予定。(70以上女性)
- ・ 霧の無いところに住みたい。(60代女性)
- ・ 戸建てよりマンションに住むことを望む。(60代女性)
- ・ なるがままに。(70以上女性)
- ・ なるがままに。(70以上男性)
- ・ 他へ移住できない。(60代男性)
- ・ 千歳に嫁ぎ余程の理由がない限り住み続けなければいけない。(60代女性)
- ・ 住み続けざるを得ない。(60代女性)
- ・ 運転できなくなっても住み続けられるか不安。(50代女性)
- ・ 他がないから仕方ない。(60代男性)
- ・ 仕方ない。(70以上男性)
- ・ 住み続けたいと思うが交通の便が悪すぎる。(50代女性)
- ・ 家族の体調のことを考えると仕事場の側へ引っ越そうか。(60代女性)
- ・ 転居資金がない。(70以上女性)
- ・ まちづくりが良い方向に行くようなら住みたい。(40代男性)

問5 住んでいる最も大きな理由は。

- ・ 親の面倒、残された家を見るため。(40代女性)
- ・ この地に生を受け、家を継がなければならない使命感から。(60代男性)
- ・ 中学校に通っているから。(10代女性)
- ・ 親の面倒をみなければならなかったから。(60代女性)
- ・ 川東学区に住みたかったから。(40代女性)
- ・ 仕事の都合。(40代男性)
- ・ 仕事の都合(40代女性)
- ・ 引っ越す財源がないから。(60代男性)
- ・ 子供が病気で引っ越してきて(空気が良い)そのまま生活している。(70以上女性)
- ・ 先祖代々の家だから。(50代男性)
- ・ 先祖代々の家、土地があるから。(60代男性)
- ・ 仕方なく。(50代男性)
- ・ 気楽にいれるから。(50代?)
- ・ 神仏と共に生きていたいから。(60代男性)
- ・ 会社から近い。(30代男性)
- ・ 仕事がないから。(70以上男性)
- ・ 結婚して土地を買ったから。(70以上女性)
- ・ 静かさ。(50代?)
- ・ 自分の家を持ったから。(60代女性)

- ・ 便利の良い所に行く経済的余裕がないから（70以上女性）
- ・ 引っ越してきた土地がたまたま千歳だった。（70以上？）
- ・ 自然が豊かであるから。（70以上女性）
- ・ 配偶者が気に入って土地を購入していた。（70以上女性）
- ・ 育った土地で引っ越すに至る理由がないため。（40代男性）
- ・ 相続だから。（60代男性）
- ・ 景色がきれいで朝の散歩が楽しい。（40代女性）

問7 好きなところ（ほこれるところ）。

- ・ 気楽な気分になれる。（10代女性）
- ・ 水が美味しい。（60代女性）
- ・ 高いところから見る田園風景（70以上女性）
- ・ 景観が良い。（60代男性）
- ・ 静か。（40代女性）
- ・ 特になし。（50代男性）
- ・ 景色が美しいので心が癒される。（30代女性）
- ・ 水害がない。（30代女性）
- ・ 好きなところはない。（70以上女性）
- ・ 静か。（40代女性）
- ・ 住めば都。（70以上？）

問8 嫌いなところ（改善すべきところ）。

- ・ バスの本数が少ない。（60代男性）
- ・ 交通の便が悪い。（10代女性）
- ・ 交通事情が将来不安（50代男性）
- ・ 交通の便が悪い（60代女性）
- ・ 電灯が少なく暗い。防犯カメラがない。（50代？）
- ・ 霧が深い。（70以上？）
- ・ どこに行くにも遠い。（10代女性）
- ・ 獣害被害。（50代女性）
- ・ バスの本数が少ない。（60代女性）
- ・ バスの本数が少ない。（30代女性）
- ・ さくら公園に横断歩道をつくってほしい。（40代男性）
- ・ 熊。（30代？）
- ・ 鳥獣対策。（70以上男性）
- ・ 行事が多すぎる。（60代男性）
- ・ 行事が多すぎる。（30代？）
- ・ 公共交通機関不便。（60代女性）
- ・ 農作物の獣被害。（60代女性）
- ・ 公共交通機関が少ない。（40代？）

- ・車がなければ不便。(60代男性)
- ・交通が不便。(70以上女性)
- ・坂が多い。(10代男性)
- ・役が多すぎる。(50代?)
- ・同居世帯が多いので考え方が古く固執しやすい。(60代女性)
- ・各種役員の割り当てが多い。共同作業の出役が多い。(60代男性)
- ・行事が多い。(50代男性)
- ・動物などが民家に降りる。(60代男性)
- ・田舎の風習(30代男性)
- ・全部不安。雪が多い。(70以上男性)
- ・足の便が悪い。(60代女性)
- ・役が多すぎる。(50代男性)
- ・車がないと不便。(60代女性)
- ・ごく軽いつながりのため、地域行事以外の遊びが欲しい。(70以上女性)
- ・近所に四角四面の方がいて気まずい。(70以上男性)
- ・車がなければ生活できない。(50代女性)
- ・近隣トラブル。(20代男性)
- ・区民が高齢のため役が面倒。(70以上?)
- ・町の指針が不明慮のため、町民が一致団結し、状況改善を目指すに至っていない。(40代男性)
- ・公共交通不足。(70以上男性)
- ・区費等にお金が掛かる。(70以上?)
- ・バスが少ない。(40代女性)
- ・自治会、消防団。(40代男性)
- ・バスの本数が少ない。(40代女性)
- ・子供が少ない。(60代女性)
- ・交通が不便。(60代女性)

問10 安全・安心・活性化について取り組むべきは何か。

- ・子供たちを叱れる恐い「おじさん」の存在が必要。家庭・学校も含め叱れる人が必要であることから始まる。(60代男性)
- ・高齢者の移動手段。(70以上女性)
- ・バスなど公共交通機関の増加。(40代男性)
- ・バスの増加。(40代女性)
- ・公園の増設。(40代女性)
- ・里帰りのしやすいまちづくり。(40代女性)
- ・畑のお手伝いとか…。(10代女性)
- ・地域コミュニティの推進。(70以上男性)
- ・亀岡駅へのバスなどの交通手段の強化。(40代男性)
- ・七谷川バス停の横断歩道の施工。(40代女性)
- ・町民だけでの取り組みは無理がある。(60代男性)

- ・公共交通機関（60代女性）
- ・（市街化）調整区域から外すこと。（50代？）
- ・通過交通と生活道路の混在を避け両側歩道の確保。
準空き家的な長期不在家屋の維持と景観保全。（60代男性）
- ・買い物タクシーなど車に乗れない高齢者が出かけられる制度づくり（40代女性）
- ・老人が楽しく過ごせる活動の場があれば。（サークル活動、史跡を生かした喫茶店やランチのできる店、野菜の販売所等）（70以上女性）
- ・バスの本数を増やして欲しい。（千代川駅？）駅にエレベーター等は何時付くのか。（60代女性）
- ・何もしないでください。（50代女性）
- ・何もしなくてよい。（50代男性）
- ・企業、店等の誘致（70以上男性）
- ・バスの本数を増やす。（30代女性）
- ・空き家を整理して移住者を増やす。（70以上？）
- ・ともいき活動のようなひとりひとりが自発的に行動できるような体制、支援づくり（60代女性）
- ・無理なく知人を増やせる取り組みがあれば良い。（70以上女性）
- ・バスの本数を増やす。（20代男性）
- ・SNS等で七福神巡り、出雲神社等宣伝。町民運動会パン食い競争復活を。（70以上？）
- ・各区一律で役員の削減と業務軽減。自治会職員増員による行事の円滑化。町民自身が望む町、出来ること、成すべきことを再認識する。（40代男性）
- ・バスの本数を増やして欲しい。（40代女性）
- ・郷土史の学習（出雲大神宮、国分寺など）（40代男性）
- ・駅へのバス便の増発。（50代女性）

4. 2010年(平成22年)に実施したアンケートとの比較

※質問対象者及び各質問方法に若干の違いがある。

(1)回答数

	回答者数	対象者
2010年	605	各戸成人男女各1名 未成年者は小学4年生以上全員
2024年	603	中学生以上の全町民

(2)年齢層

	10～20歳代	30～40歳代	50～60歳代	70歳以上
2010年	15%	17%	47%	21%
2024年	8%	20%	32%	40%

(3)千歳町に住み続けたいですか？

	住み続けたい (はい)	住み続けたくない (いいえ)	わからない	その他
2010年	70%	4%	25%	1%
2024年	52%	10%	34%	4%

(4)千歳が好きですか？

	好き	どちらかとい えば好き	どちらでもな い	どちらかとい えば嫌い	嫌い
2010年	38%	28%	28%	4%	2%
2024年	26%	34%	30%	7%	3%

(5)千歳の好きなところは何ですか？

	回答内容(ベスト3抽出、カッコ内数字は回答数)
2010年	自然が豊か(325)自分が生まれた町だから(124)田舎なところ(38)
2024年	豊かな自然(479)都会に近くほど良い田舎(304)治安が良い(224)

(6)千歳の嫌いなところは何ですか？

	回答内容(ベスト3抽出、カッコ内数字は回答数)
2010年	交通が不便(247)役が多い(157)しきたりが大変(138)
2024年	買い物など日常生活に不安(356)過疎化が不安(287)土砂災害などに不安(272)

5. まとめ（考察）

■ 千歳町での生活について(問2～問8)

(1)住みやすいか？

全体では、「満足寄り」29%、「不満寄り」26%あり、ほぼ拮抗している。「普通」は46%で約半数を占める。年代別にみると、10～20歳代が「満足寄り」18%、「不満寄り」29%となっており、不満に感じている方が大きい。30～40歳代になると「満足寄り」28%、「不満寄り」26%と全体とほぼ同数で平均的、50～60歳代では、「満足寄り」27%、「不満寄り」35%となり、不満に感じている方に傾いている。70歳以上になると「満足寄り」30%で「普通」が51%、合わせて8割を超えており、ほとんどの人が安定した生活を送られていると推測される。

(2)住み続けたいか？

この設問については、(1)の結果と関係してくると思われる。年代別で大きく分かれている。

10～20歳代は、「住みやすさ」が「満足寄り」18%と「普通」53%に対して、「わからない」が65%に上り、やはり将来の進路がはっきりしていないことが伺われる。30～40歳代は「住み続けたい」46%、50～60歳代は現状に不満はあるものの「住み続けたい」が45%となっている。そして、70歳以上になると「住み続けたい」が70%に上り、言葉は適切ではないが終の棲家としての思いがあると推察される。

(3)千歳が好きか(ほこれるか)？嫌いか(改善すべきか)？

全体では、千歳町が「好き寄り」60%に対して、「嫌い寄り」が10%となっている。「ちとせ」への愛着度が高いと思われる。

好きなところ(ほこれるところ)は、①豊かな自然(479)②都会に近くほど良い田舎(304)③治安が良い(224)④歴史・文化が豊か(168)⑤人とのつながりが良好(130)と続いている。年代別で特筆するところは、30～60歳代で「教育環境が良い」(30)「子育てのしやすさ」(21)が、同回答ではウエートが高い。また、70歳以上では「高齢者にやさしい」(27)が同回答ではウエートが高い。それぞれ身近なところということか。反面、嫌いなところ(改善すべきところ)は、①買い物など日常生活に不安(353)②過疎化が不安(286)③土砂災害などに不安(272)④集落内の道路が狭い(197)公園など遊ぶところが少ない(121)と続いている。

年代別で特筆するところは、どの年代も「買い物など日常生活に不安」を第1位に挙げている。

「豊かな自然」「都会に近くほど良い田舎」であっても交通の便は改善すべきということか。30～60歳代が2番目に選んだのが「過疎化が不安」。70歳以上は、「過疎化が不安」とほぼ同数である「土砂災害などに不安」が2番目に挙がっている。「治安が悪い」や「田舎なところ」を嫌うウエートは低い感がある。好きなところと相対している。

■ 千歳町のまちづくりについて(問9～問10)

(1)「千歳町安全・安心のまちづくり推進会議」を知っているか？

「活動内容も含めて知っている」16%、「あることは知っている」41%、合わせて半数以上が知っているとしているが、「知らない」が43%もあり、認知度の向上に努める必要がある。

(2)まちづくりに大切な取り組みとは？

(まちづくり推進会議の各部会が主に取り組んでいる課題を主眼に質問を行った。)

全体では、①地震・水害など災害対策(298)②街路灯・防犯カメラなど防犯対策(255)③農村集落の基盤づくり(190)④高齢者の見守り活動(170)⑤移住者誘致対策(167)と続いている。年代別では、どの年代も上記①②の順。30～60歳代では、「農村集落の基盤づくり」(3番目)と「移住者誘致対策」(4番目)のウエートが高い。70歳以上は、「介護予防・健康維持対策」(4番目)も大切だとしている。10～20歳代は「宝船まつりなどを通じた地域コミュニティ強化」(3番目)としているが、他の年代では下位に位置付けられている。

以上挙げた取り組みは重要視すべきものと思料される。

■ 千歳町のまちづくりへの思いとは？(問11～問12)

(1)好きな場所、守りたい景観・風景大切にしたい歴史・文化・風習は？

好きな場所や守りたい景観・風景は、七谷川・和らぎの道・さくら公園・七谷川野外活動センター一帯が多く寄せられており、桜の保全などが望まれている。良く手入れされた田園風景や高台からのすばらしい眺望なども多く寄せられている。農林業を生業としてきた山里ならではの特徴である。大切にしたい歴史・文化・風習については、丹波七福神を祀る七ヶ寺、整備中の丹波国分寺跡(国分寺)、丹波一の宮とされる出雲大神宮などを代表的に捉え、またそれらに係る出雲風流花踊りなどの伝統文化やとんど焼きなどの風習が挙げられている。

(2)まちづくりへの意見・提案

210件に及ぶ多岐多様な意見・提案が寄せられた。それらを関連項目として、大きく10項目に分類し、「公共交通関連」(43)「防犯・交通安全・防災関連」(21)「生活関連施設関係」(21)「観光・賑わいづくり関連」(14)「神社仏閣・史跡関連」(8)「農林業関連」(21)「移住定住施策関連」(20)「子育て関連」(8)「コミュニティ事業関連」(12)「その他」(42)とした。どれも貴重な意見・提案を頂いた。

以上で報告を終わります。ご精読ありがとうございました。
なお、この「まちづくりアンケート調査報告書」は、
千歳町自治会公式ホームページ(<https://chitose-jichikai.com>)
に掲載しておりますのでご覧いただければ幸いです。